

「探鳥会ここが見どころ、聞きどころ」

「西山水源池」

山口雅生

日時：11月24日(日) 10:00～12:00

集合場所：西山木場バス停（長崎市木場町）

リーダー：山口雅生（携帯 090-9584-7830）

西山水源池は古くからある長崎市民の飲料用水源池で、1904年（明治37年）完成しています。ちなみに、本河内水源池は1891年（明治24年）、小ヶ倉ダムは1926年（大正15年）、浦上水源池は1945年（昭和20年）、矢上水源池は1957年（昭和32年）に完成しています。長崎市の人口増加に伴い、その後、大村市、外海町、大瀬戸町にもダムを造り、水をもらっています。

以前の西山は水源になるほど常緑広葉樹の木々がうっそうと茂り、水面まで枝が覆っている状態でした。そのため、ドングリを好むオシドリが多く、40年前は250羽ほどが観察されていました。また、ルリビタキ、キクイタダキ、カラ類など、小鳥類も多くいました。近年は、西山バイパス、西山台団地ができ、林の一部が消滅し、周辺の交通量も多くなり、オシドリの数は減ったようです。県下一斉オシドリ調査では2015年に200羽が確認されていますが、他の年は20～50羽です。今では水位が低く抑えられ、湖底が公園化されていますので、今後、オシドリの増加は難しいようです。

それでも長崎市内に残された貴重な林なので、以前から探鳥会を実施したいと思いつつも、車を停められる集合場所がなく実現できずにいました。今年1月のオシドリ一斉カウントの時に、たまたま地元で鬼火焼きが行われており、自治会長さんから駐車場解放の了解が取れ実現しました。

集合は西山木場バス停ですが、公園駐車場があります。県営バスの「西山木場」行きの、長崎駅前9:34、中央橋9:43、西山木場9:54があります。少し早めに来たい方は、駅前9:10、中央橋9:19の「フランシスコ病院前」行バスに乗り、バイパス手前の「片淵丸尾」バス停で降り、徒歩20分位です。車で来られる場合は、市内からの場合はバイパス手前の「木場入口」を右斜めに、諫早からの場合はバイパスを抜けたところの「木場入口」を左斜め後ろに入ってください。

さて、前置きが長くなりましたが、探鳥会に入りましょう。まずは、水源池内に設けられた公園を見ましょう。ここは、蛍が観察されるらしいです。アジサイや、サクラが植えられ、岩の間を小川が流れています。ジョウビタキや、ミヤマホオジロが期待できますし、1月にはビンズイも見られました。水面にはオシドリなどのカモ類、カワウ、カイツブリが見られるでしょう。ミサゴもよく見られます。

水源池の周りを歩いていくと、やや薄暗い林になります。ルリビタキ、シロハラ、カラ類に期待したいものです。クロジあたりが見られればうれしいですね。

そのあとは、集落のなかを小川に沿って登っていきましょう。小川にはキセキレイがい

ますし、畑や木々にはホオジロ、カラヒワ、メジロなどが見られるでしょう。下見の時は、目に前の木からノスリが飛び立ちびっくりしました。

昨シーズンは冬鳥が少なかったですが、今年はいくつ年にも当たりますので、25～30種類を期待したいものです。

長崎市内で初めての場所でもあり、地元の自治会や子供会にも参加を呼び掛けていますので、たくさんの方に参加していただき、楽しい探鳥会にしたいと思います。街のすぐ近くに、こんなにのどかなところがあったのかと思えるような場所です。是非、お越しください。